

附属学校園からのお知らせ

附属幼稚園便り

正門横の畑を活用して: 実りとつながりを味わう生活

平成24年度、幼稚園は大学敷地内の畑を活用し、たくさんの実りと、人と人とのつながりを味わうことができました。その経過を紹介します。



ここが畑になるの!?!

4月、正門西側庭園の一角に畑ができ、借用申し込みのメールを受信、早速申し込みました。

5月末、保護者ボランティアを募りいざ畑へ。掘り返すと石がゴロゴロ。スコップで掘り起し、石を取り除き、腐葉土や黒土を入れる。気の遠くなるような作業を重ねる中で、少しずつ畑らしくなっていき、畝を作り終えた時には思わず拍手が沸き起こりました。

トウモロコシ畑・カボチャ畑・スイカ畑完成

6月、年長組の子どもたちと種から育てたトウモロコシの苗を植えに畑へ。カボチャやスイカの苗も植えて夢は大きく広がっていきました。夏の日差しを受けぐんぐん大きくなり、カボチャがゴロゴロ!

9月、カボチャ10個、スイカ2個、トウモロコシは数え切れないくらいを収穫し、幼稚園に持って帰り、皆でおいしく食べました。畑へと向かう道には多くのハーブが植えられており、チョウやトンボ、バッタがやってきます。水やりや草取りに畑へ通う毎日は、虫たちとの出会いの時でもありました。



森光先生との出会い、 こどもピーマンとハーブを楽しもう!に参加

森光康次郎先生たち(生活科学部食物栄養学科准教授・お茶大園芸部)の畑が隣にあり、畑仲間です。「よく育ちましたね」と喜びを分かち合い「そろそろ追肥の時期ですね」とアドバイスをいただくこともありました。

7月、森光先生の企画『こどもピーマンとハーブを楽しもう』に年長組親子が参加。大学生の誘導のもと、ハーブの香りを楽しんだり、珍しいこどもピーマンを味わったりし、多くの保護者から「大学の中にこんなに素敵な場所があるんですね」という声が寄せられました。



附属学校園での出来事 (2012年10月～12月)

【いずみナーサリー】

10月

- JICA中西部アフリカ研修生見学
- 避難訓練(散歩中に大地震想定)
- 保育臨床実習
- 親子で遊ぶう会
- 父親懇談会
- 保護者会

11月

- 「こどもの世界をのぞいてみよう」
ECCCELL・COSMOSとの連携企画
- 多摩美術大学との協働アート活動
- 保育参観
- 避難訓練(抜き打ち訓練)

12月

- クリスマス会
- 大学との研究会

【附属幼稚園】

10月

- 運動会
- PTA主催バザー「お茶の市」
- 誕生会
- さつまいも掘り(5歳児) 萩山郊外園
- 親子で遊ぶ日(4歳児)
- 小石川植物園遠足(3歳児)

11月

- 松野クララ記念歴史に学ぶ会講演会
開催 演題「木戸孝允の人柄～その先見性と情緒～」講師:和田昭允(元本学学外理事)先生
- 誕生会
- 創立記念の集い(人形劇団ひばりあむ)
- 創立記念日
- 避難訓練

12月

- 誕生会
- 餅つき
- 終業式・影絵上演「アラジンと魔法のランプ」

【附属高校】

10月

- 秋季健康診断
- 2学期中間試験
- 3年学カテスト
- 全附連研究大会

11月

- 第63回ダンスコンクール
- 3年学カテスト
- 1年農場実習(サツマイモ収穫)
- 創立130周年記念行事

【附属小学校】

10月

- 衣替え
- たてわり給食
- 委員会活動(5・6年)
- 避難訓練
- かがみ会バザー
- 郊外園活動さつまいもほり(4・5年生)
- 授業研究会

11月

- 委員会活動(5・6年)
- 音楽会
- 避難訓練<2次避難あり>
- 創立記念日
- 郊外園活動大根ほり(1～3年生)

12月

- 委員会活動(5・6年)
- 上学年マラソン大会
- 終業式

【附属中学校】

10月

- 学期末テスト
- 前期終業式
- 秋休み
- 後期開始
- 1年生郊外園
- 身体計測
- 3年生学カテスト
- 生徒会選挙
- 進路保護者会
- 学校説明会

11月

- 公開教室協議会
- 学校説明会
- 関附連千葉大(数・美・道)
- 3年生中間テスト
- 講演会・ファミリーの会
- 1年生校外学習(横浜中華街周辺)
- 芸能鑑賞会

12月

- 1・2年生中間テスト
- 中高連絡進学テスト
- マラソン大会
- 保護者会
- 鏡水会プレゼンテーション
- 大掃除
- 冬休み開始



今、寒さの中で 育ち続ける野菜たち

10月末、ケール、ブロッコリーとカリフラワーの苗を植えました。初めての挑戦です。冬の寒さをものともせず、日ごとに大きくなっていく野菜を見てみると、とても励まされる気持ちになります。ゆっくりしっかり育ち続けるその姿は、子どもたちとよく似ているように思えます。

そして季節は冬から春へ。今度は何を育てようか、春の相談がもう始まっています。

キャンパスの中に畑がある 大切な意味

幼稚園から離れている場所にある畑ですが、子どもたちの心の中ではつながっている畑です。成長を楽しみに待つ思い、畑へ向かう道中や畑で出会う人々とのかわり、それらが、うれしいつながりを生み出しているのだと思います。

乳児から大学生までが共に過ごすキャンパスの中に、自然が柔らかく息づき、自然を愛する語らいがひろがる豊かな大学。ここで過ごせる幸せを感じ、今日も畑に足を運びます。

